

授業科目名	開講年次	開講学期	講義種類	単位数	担当教員名
健康指導法	2年	後期	演習	1単位	大窪 智美
<p>○授業の到達目標及びテーマ</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 領域「健康」のねらい及び内容を理解し、指導を行うにあたり留意すべきことを理解する。 2. 計画→実行→評価→改善の過程を実践することで、効果的な指導が実践できるようになる。 3. 地域における資源を指導に取り入れることができるようになる。 4. 現代の子どもの健康問題を把握し、将来を見据えた指導ができるようになる。 					
<p>○授業の概要</p> <p>領域「健康」にかかわる具体的な指導場面を想定し、指導案の作成、模擬保育、評価を行うことで適切な指導方法を習得する。</p>					
<p>○授業計画</p> <p>第1回：領域「健康」のねらい及び内容の理解</p> <p>第2回：基本的生活習慣を育む指導のポイント及び教材の工夫</p> <p>第3回：健康なところと体を育む保育の構想（指導案の作成）</p> <p>－基本的生活習慣の確立と健康づくりを踏まえた指導内容の検討－</p> <p>第4回：健康なところと体を育む保育の構想（教材の研究）</p> <p>－子どもの理解や行動変容を促す教材や環境構成の検討、作成－</p> <p>第5回：健康なところと体を育む保育の構想（模擬保育の実践）</p> <p>－子どもの理解や行動変容を促す保育の実践－</p> <p>第6回：健康なところと体を育む保育の構想（評価と改善）</p> <p>－模擬保育の映像分析とより良い保育の検討－</p> <p>第7回：健康なところと体を育むための運動遊びと保育の構想（指導案の作成）</p> <p>－健康を導く運動遊びを中心とした保育場面の検討－</p> <p>第8回：健康なところと体を育むための運動遊びと保育の構想（教材の研究）</p> <p>－子どもが安全で意欲的に参加できる教材や環境構成の検討、作成－</p> <p>第9回：健康なところと体を育むための運動遊びと保育の構想（模擬保育の実践）</p> <p>－子どもが意欲的に参加し楽しむことができる運動遊びの実践－</p> <p>第10回：健康なところと体を育むための運動遊びと保育の構想（評価と改善）</p> <p>－模擬保育の映像分析と子どもが意欲的に参加し楽しむことができる運動遊びの検討－</p> <p>第11回：安全な生活を営む保育の構想</p> <p>－ワークシートを活用したリスクの把握と分析力の習得－</p> <p>第12回：健康指導における保護者との連携の必要性とその具体的方法</p> <p>第13回：地域における遊び場のリサーチと活用方法</p> <p>第14回：いのちの教育の実践と健康指導</p> <p>第15回：幼児期までの健康と学童期以降の生活領域「健康」をめぐる課題と保育実践</p> <p>定期試験</p>					

○テキスト

「幼稚園教諭・保育士をめざす 保育内容 健康」安倍大輔・井筒紫乃・川田裕次郎編著. 圭文社

○参考書・参考資料等

「幼稚園教育要領解説」(最新版) 文部科学省. フレーベル館

「保育所保育指針解説」(最新版) 厚生労働省. フレーベル館

「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」(最新版) 内閣府・文部科学省・厚生労働省. フレーベル館

○学生に対する評価

定期試験50% 模擬保育の実践20% 授業課題30%

